

ホワイトアウト(修正液や修正テープ)は使えません。

死亡証明書又は死体検案書抄訳文

1. 死亡者の氏名: [氏] ラスト [名] ファースト ミドル ~~ジュニア~~ **印** サード
(ファーストネーム) (ミドルネーム)

2. 性別: ☒ 男 ☐ 女

3. 生年月日: 平成/昭和 1927 年 4 月 11 日

4. 死亡の日時: 平成 21 年 2 月 24 日

☒ 午前 / ☐ 午後 **12** 時 45 分

5. 死亡の場所: (病院名: △ △ △ 記念 病院)

住所: アメリカ合衆国 バージニア 特別区・州 フェアファックス 郡

フェアファックス 市 町 〇 〇 通り 123 番地
(通り名) (番地)

6. 死亡の原因: [直接的原因] 心不全

[間接的原因] 動脈硬化性心血管病

7. 住所: アメリカ合衆国 メリーランド 特別区・州 モンゴメリー 郡

ロックビル 市 町 〇〇〇 プレイス 45 番地 2A 号
(通り名) (番地)

8. 配偶者の有無: ☒ 有 ☐ 無

9. 死亡証明書等発給者

- ☐ コロンビア特別区政府民生局登録官
☐ メリーランド州健康衛生局登録官
☒ バージニア州保健局登録官

10. 死亡証明書等発行年月日: 平成 21 年 1 月 28 日

発給者や発行日は、各州発行の証明書のとおりご記入下さい。ただし、判り難い場合は、当館戸籍係にご相談の上、空欄のままご提出いただくこともできます。
なお、西暦 2009 年は、平成 21 年です。

翻訳者氏名: 外務 花子

翻訳者が明らかであれば、特にプロの翻訳業者に依頼する必要はありません。届出人の戸籍の氏名を書いて下さい。

訂正箇所は、二重線で訂正し、その上に**印**又は**拇印(親指)**を押して下さい。

夜中の 12 時は午前 0 時。お昼の 12 時は午後 0 時と訳して下さい。

死亡時刻は、重要な記載事項の一つです。英文の証明書に記載漏れがある場合は、証明書を訂正してもらってから、訳文を記入して下さい。

証明書の英文が筆記体で判読し難い場合は、医師に聞いたつづりをポストイットにブロック体でメモ書きをして当抄訳文に添えて下さい。専門用語の訳が判り難い場合、空欄でご提出いただくこともできます。

証明書に郡(County)名が入っていない場合は、訳す必要はありません。